



平成 29 年 4 月 28 日

各 位

会 社 名 東武鉄道株式会社  
代 表 者 名 取締役社長 根津 嘉澄  
(コード番号 9001 東証第 1 部)  
問 合 せ 先 総務法務部課長 白鳥 毅  
(TEL. 03 - 5962 - 2067)

### 剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、平成 29 年 4 月 28 日開催の取締役会において、下記のとおり、平成 29 年 3 月 31 日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決議いたしましたので、お知らせいたします。

なお、本件につきましては、平成 29 年 6 月 23 日開催予定の第 197 期定時株主総会の決議をもって正式に決定、実施する予定であります。

#### 記

##### 1 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (平成 29 年 2 月 2 日公表)	前期実績 (平成 28 年 3 月期)
基 準 日	平成 29 年 3 月 31 日	同左	平成 28 年 3 月 31 日
1 株当たり配当金	3 円 50 銭	3 円 00 銭	3 円 00 銭
配当金の総額	3,746 百万円	—	3,211 百万円
効力発生日	平成 29 年 6 月 26 日	—	平成 28 年 6 月 30 日
配 当 原 資	利益剰余金	—	利益剰余金

##### 2 理 由

当社は、長期にわたる経営基盤拡充のため、財務健全性を堅持し、業績と経営環境を総合的に勘案しながら、安定配当を継続することを基本方針として普通配当を実施しております。

当期におきましては、最終年度となります「東武グループ中期経営計画 2014～2016」の数値目標（連結の営業利益 650 億円、親会社株主に帰属する当期純利益 320 億円等）を達成するなど、業績が順調に推移していること等を踏まえ、平成 29 年 3 月期の期末配当金を、前回予想の 1 株当たり 3 円から 0.5 円増額の 3.5 円といたします。

これにより、1 株当たりの年間配当金は、中間配当金 3 円とあわせ、6.5 円となります。

##### (参考) 年間配当の内訳

基 準 日	1 株当たり配当金		
	中間期末	期 末	合 計
当 期 実 績	3 円 00 銭	3 円 50 銭	6 円 50 銭
前 期 実 績 (平成 28 年 3 月期)	3 円 00 銭	3 円 00 銭	6 円 00 銭

以 上